



発行日/2020年4月17日

編集・発行/堺市立健康福祉プラザ

視覚・聴覚障害者センター

聴覚障害者情報提供施設

〒590-0808 堺区旭ヶ丘中町4-3-1

Tel:072-275-5024 Fax:072-243-2222

Mail:mimi@sakai-kfp.info

# みみよい

48

いあいん

井澤 昭夫

すっかり桜の花が満開で、いつもならば花見や宴会にと楽しいひと時を過ごすことのできる季節ですが、今年は新型コロナウイルスの世界的、全国的な流行で大阪ではどこにも花見の宴の姿を見ることができません。このお便りが皆様のお手元に届くころには、大阪には緊急事態宣言が出されていることだろうと思います。この状態が続くのか、皆さんにとっても一番気がかりなところでしょう。

センターでも緊急事態宣言が出ている間は、イベントや講座の中止、延期を行い、手話通訳や要約筆記の派遣についても利用者の依頼自粛を求めています。

先月からこのような状況に対応するために、全国の聴覚障害者情報提供施設への聞き合わせ等を行い、どのような対応が可能かを検討してきました。その中で遠隔通訳を検討したいとの声も多く、堺でも遠隔通訳という形での通訳も検討もしてまいりました。現時点では一部の方々には対応できそうな状況です。

情報保障と通訳者の方々の命と健康を守ることは天秤にかけられません。非常時に

緊急事態です。外出は控えましょう。



## もじサロン 筆談会の部

文字で内容を確認しながらおしゃべりを楽しむ交流の場です。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月・4月の筆談会は中止しました。



今後の予定  
5月7日(木) →中止

「わいわいおしゃべり会」  
文字でサポートを受けながらおしゃべりをします。  
5月30日(土)14時~16時  
3階大研修室

(担当：芦田)

お花見しながらの楽しいおしゃべりも、今年はずっとガマン…。力を合わせて何とか乗り越えよう

は、情報保障に大きな壁があることを思い知らされ、聞こえない方々の権利保障を担い切れないことに忸怩たる思いをしております。今後、このような事態にも対応可能な資源の整備を進めていくことが、私たちの務めだと思えます。どうかご理解、ご容赦をお願いします。

熱・咳・体のだるさが続くときは、「**新型コロナ相談センター**」に相談しましょう。

FAX: 222-9876 TEL: 228-0239  
(月~金曜日 9:00~20:00 土・日曜日、祝日 9:00~17:30)



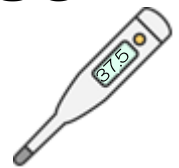
新型コロナウイルスに関して、健康不安がある方用の相談窓口

〔大阪府相談窓口〕

FAX: 06-6944-7579 TEL: 06-6944-8197

相談受付時間: 午前9時から午後6時まで(土曜・日曜・祝日も対応)

※番号は、お間違えのないようご確認をお願いいたします。



# 新型コロナ受診相談センター

新型コロナウイルスは、飛沫感染と接触感染によりうつるといわれています。感染しても症状が出ない人もいるため、2020年4月現在も感染者が増え続けています。感染予防のため、以下の取り組みをしましょう。

【手洗い】外出から帰ったときや、飲食前には、特に念入りに手を洗いましょう。

- ①流水で両手を洗い、 ②手のひらをすり合わせる ③手の甲を洗う ④指を組み指の間を洗う  
せっけんをつける



- ⑤親指を洗う



- ⑥指先を洗う



- ⑦手首を洗う



- ⑧流水でよくすすぐ



【マスク】外出時にはマスクをつけましょう。下欄に「ハンカチマスク」の作り方をご紹介しています。

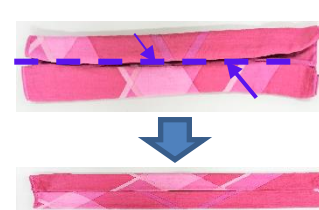
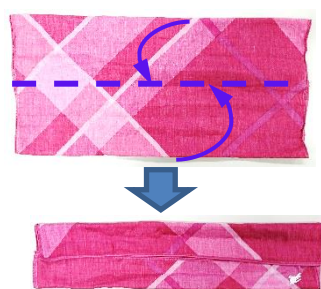
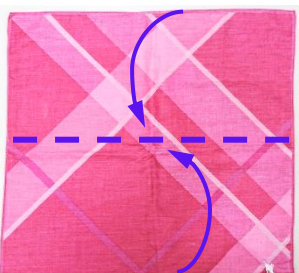
【外出】不要・不急の外出は避ける。必要があるときも混雑時を避けるなど、注意しましょう。

# ハンカチマスクを作ってみましょう

新型コロナウイルス拡散予防のひとつとして、マスクを着用するよう、各所から呼びかけられています。けれども、いまだに入手が困難な状況が続いています。ガーゼを買って、手作りしている方もおられますが、「お裁縫は苦手」という方もおられるはず。そこで、今回はハンカチを使ったマスクの作り方を紹介します。「感染予防」にはなりません、が、「拡散予防」の一助にはなるかもしれません。

用意するもの：ハンカチ・髪の毛用のゴム（帽子用のゴムやリボンなどでもOK）

- ①両端を折る ②裏返してもう一度折る ③裏返してもう一度折る



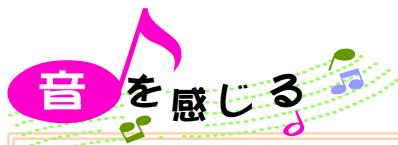
ゴムを耳にかけ、鼻のところを押さえながら、あごの下まで引っ張ってください。

- ④端から1/3のところからゴムを通す



- ⑤両端を中央に折り、重ね合わせる





# オンテナ Antenna展示台を設置！

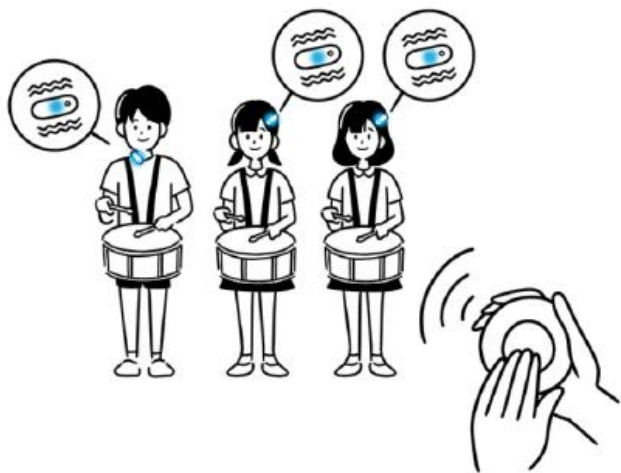
これまで何度かご紹介してきた「Antenna」。昨年夏に商品化されたので、すでにお使いの方もおられるかもしれません。今年度より、センターの貸出機器に加えるほか、開発された富士通株式会社からのご提供で、体験用の展示台を設置する予定です。準備が整い次第、お知らせいたします。

〔Antenna の機能〕

音の大きさ・リズムを感じる。



みんなでタイミングを合わせる楽しさを感じる。



スポーツやイベントで

一体感・臨場感を感じる



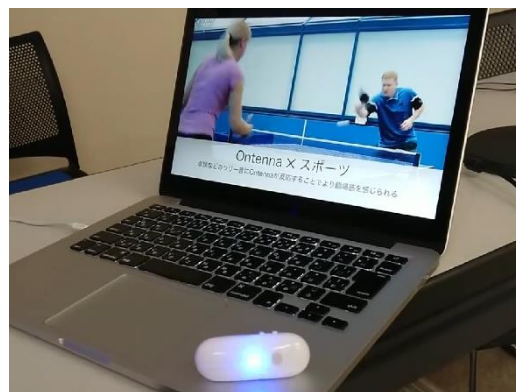
展示台では、Antenna の使い方の紹介ビデオを流します。



「あ・あ・あ」という声に合わせて光っています。



メトロノームに合わせ、複数台が一緒に光っています。



卓球の試合で、球を打つ音に合わせて光っています。



## 手話奉仕員・通訳者養成講座

### 新年度の講座が始まります

手話通訳者養成各課程が4月・5月と開講予定でしたが、現在、延期の判断をしております。

市民向け講座は6月開講の予定ですが、今後の状況次第で延期または中止となります。詳細は「広報さかい」やホームページでご確認ください。

## 要約筆記者養成講座

### 手書き・パソコン各コースが2年間の養成で始まります

それぞれ2時間の講座になります。少しゆったりと学べるでしょうか。

※ガイダンスは中止です。受講お申し込みの方には、資料をお送りします。

### センターの行事

新型コロナウイルス感染は未だ終息しておらず、下記にご案内する行事も、状況によっては中止・延期の判断をする場合がございます。申し込み制の行事については、お申し込みくださった方々にご連絡差し上げます。申し込み不要の行事につきましては、センターホームページでご確認いただくか、FAX等でお問い合わせください。ご協力のほど、どうぞよろしく願いいたします。

5月 8日(金) 13:30~16:30

「補聴器相談」 ※要事前予約

5月 16日(土) 14:00~16:00

「みみサロン」 ※関係者のみ  
字幕勉強会

5月 30日(土) 14:00~16:00

「もじサロン」 ※要事前申し込み  
わいわいおしゃべり会

4月 18日(土)開催予定の

「春のプラザまつり」は延期になりました。今後の予定は、改めてお知らせいたします

### ビデオライブラリーのおすすめ

「ろうを生きる難聴を生きる～夢はプロのバレリーナ～」

東北地方で開かれたバレエコンクールで1位に輝いたのは聴覚に障害がある小学5年生の菊池海麗(みらい)さん。単純なピアノのメロディは人工内耳で聞き取ることができるが、複雑なリズムの音楽が苦手です。

大きなコンクールに向けてリズムの複雑な課題曲に取り組む海麗さんと家族やバレエ講師の姿を追います。

「ろうを生きる難聴を生きる

どうする？聞こえない学生への手話通訳支援」

この10年で、大学などに通う聴覚障害のある学生数は1.4倍に増加。しかし、高度な内容を手話通訳できる人材が不足しています。こうした課題に対して、群馬大学では学生を手話通訳者の卵として育てる授業を新設、大阪大学では手話通訳者を対象にしたスキルアップセミナーを開催しました。

### 頑張っています 手話通訳・要約筆記登録者

2月・3月に予定していた以下の事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止の見地から、中止しました。

- ・要約筆記者特別研修 2/29 機材について
- ・登録継続者説明会特別講演 3/28

肩こり予防とマインドフルネス瞑想

4月以降の登録者説明会・研修会につきましては、状況に合わせて随時判断し、お知らせいたします。

### 事業状況

		手話通訳		要約筆記		ライブラリー	
		個人	講演	個人	講演	利用者数	貸出数
2月	派遣数	216件	18件	14件	10件	18人	51本
	派遣人数	229人	36人	29人	38人	新規登録者：2人	
3月	派遣数	233件	1件	6件	0件	8人	25本
	派遣人数	248人	2人	9人	0人	新規登録者：0人	

ご協力  
ありがとうございます  
ございました

